

令和2年度 浜松修学舎中学校・高等学校学校評価 (自己評価・学校関係者評価)

教育目標		自分も仲間も「かけがえのない存在」であると思える生徒の育成				・評価のポイント A:達成されている(80%以上) B:ほぼ達成されている(50%以上) C:あまり達成されていない	
教育方針		1. 自他の生命を尊重し、互いの良さを認め合える生徒の育成 2. 時間を守り、姿勢を正し、授業に集中して取り組む生徒の育成 3. 自分の心や身体に関心を持ち、積極的に健康づくりをする生徒の育成					
本年度の重点目標		本校で学ぶすべての生徒のために学校改革を具体的に推進する。					
重点目標	評価項目	具体的方策又は評価項目を評価する具体的な指標	自己評価	自己評価での成果及び改善点	学校関係者評	学校関係者からの意見	
・本校で学ぶすべての生徒のために学校改革を具体的に推進する	・浜松一番運動の推進	・浜松で一番挨拶の声が大きい学校にする	A	今年度も来校者や近隣住民の方々等からお褒めの言葉をいただいた。登校時には校門に運動部員・教員が立ち、挨拶運動を実施している。自から挨拶できる生徒が確実に増えている。外来者等に対する生徒の挨拶は頑張っている。	A	訪問時に元気な挨拶が聞けています。このまま継続させてください。	
		・浜松で一番セルフエスティームを高める学校にする	B	月別皆勤賞の掲示や、学期皆勤賞・努力賞・優秀賞など頑張った生徒を称えている。検定取得・進路実現などでやればできる気持ちを育てている。コロナで学校行事が減少している中では普通の授業のなかで生徒のセルフエスティームの向上を図っていくことが必要。	A	コロナ禍で学校行事が減っている中ですが、いろいろ工夫して、生徒に自信を持たせる活動を提供し、元気に学校生活を送れるように頑張ってください。	
		・浜松で一番感謝にあふれる学校にする	B	新入生ガイダンスで「幸せだから感謝するのではない。感謝するから幸せになる」という思考を植え付けている。慰霊の日に「平和で勉強できる幸せ」を伝え続けたい。教員と生徒の双方で「ありがとう」の心をより一層育てていく。	A	生徒が提出物を出すとき、受け取る際には「お願いします」「ありがとうございました」を徹底して指導してください。	
		・浜松で一番清掃が行き届いている学校にする	B	朝の掃除にきちんと取り組む生徒が増えている。しかし、教室のロッカーなどの整頓はまだ不十分である。古い教室棟でも清潔感あふれる環境作りが必要。教員は「環境が人を育てる」ことをもっと意識する必要がある。	A	地域清掃をよく頑張っている。整理整頓はさらに指導を望みます。新校舎の完成も近いので、いつまでもきれいな校舎を維持できるようにお願いします。	
	・退学者ゼロの学校にする	C	・生徒の心身の状態を把握し、セルフエスティームを高め、自立度を向上させる	C	精神的理由で退学していく生徒が増えている。養護教諭と連携を取り、カウンセラーによる教育相談で心のケアに取り組むように努力している。退学者0を目指し、教職員は生徒のセルフエスティームを高める努力を継続し、生徒の変化にすぐ対応しなければならない。	B	退学者ゼロを目指して、きめ細かい指導で生徒の心を掴んでほしい。欠席・遅刻をさらに改善してほしい。
	・プロとしての自己研鑽	B	・学園検定と校外研修の実施による授業力の向上と職務査定との厳格化	B	職員研修・公開授業によって、教員の研修の機会は多いが、研修の成果をもう少し可視化する必要がある。教員の妥協しない自己研鑽がさらに必要である。	A	新たな成績の評価方法が始まるようですので、先生方も一生懸命勉強してください。
・進路100%の実現	B	・授業の充実、模試の活用、検定資格の取得、進学補習・進路ガイダンス・外部講師による講座等の充実	B	進路実現のために休日補習などを行うなど進学・就職とも手をかけて指導している。生徒意識を向上させる必要がある。進学目標達成のために積極的なIT活用を研究する必要がある。	A	進路が100%実現されることは素晴らしいので、これからも継続できるようお願いします。就職に関してはマナー教育が大事なので日頃からマナーや言葉遣いをしっかり指導してください。	